

平成 23 年 12 月 16 日

各 位

会社名 住友大阪セメント株式会社
代表者名 取締役社長 関根福一
(コード番号 5232 東証・大証第 1 部)
問合せ先 執行役員総務部長 齋藤 昭
(TEL 03 - 5211 - 4505)

不適切な会計処理の判明について

このたび、当社新材料事業部において、不適切な会計処理が行われていたことが判明いたしました。不適切な会計処理の詳細等につきましては、現在、鋭意調査中ではありますが、現時点で判明しております状況および今後の対応につきまして、取り急ぎ下記のとおりご報告いたします。

株主の皆様をはじめ関係者各位には、多大なご迷惑とご心配をおかけいたしますことを、深くお詫び申し上げます。

記

1. 現時点で判明している事実の概要

当社の新材料事業部高機能フィルム事業グループにおいて在庫状況を確認したところ、差異がある可能性が判明したため、2011 年 10 月中旬から内部監査部門・管理部門において事実確認をしておりました。

その結果、現時点での調査では、2009 年度下期頃から当該製品の担当者が、棚卸資産の在庫金額を過大に計上していたことが、12 月上旬に判明いたしました。

概算での棚卸資産の過大計上額は、本年 10 月末日の在庫を基準に算出したところ、総額で約 14 億円であります。なお、今後の調査によって精査してまいります。

2. 今後の対応について

当社は、今回の事態を真摯に受け止め、当社取締役社長 関根福一を委員長とする社内調査委員会を設置いたしました。社内調査委員会は、各専門部署に加え、社外取締役により構成しており、今後、徹底した事実関係の究明等を行います。

また、調査結果および業績への影響等につきましては、その内容が判明次第、速やかに開示いたします。

以 上